

会長各位、あけまして おめでとうございます。

国際ロータリー第 2580 地区
2024-25 年度ガバナー

石川 彌八郎



ガバナー公式訪問も年内で終了しました。後半の11月下旬から12月上旬にかけては、3週間に分けて沖縄の12クラブを訪問しました。沖縄には多くの米軍基地があります、それらを束ねる司令官、つまり在日米軍司令官はどこ基地にいるかと言うと、沖縄ではなく、私が所属する福生の横田基地にいます。よって、福生の街には概ね一万人の米軍関係者が住んでいるので、その点では、遠く離れていても、同じ匂いも感じました。平時・緊張・有事とありますが、安心して暮らせる世界がいいですね。

僕は国語辞典の読書を趣味としていますが、実は国語辞典は世界平和を暗示しています。

ご存じの通り、国語辞典は五十音順で単語の語積を並べています。「あ」から始まり「ん」で終わります。では、最初の単語と最後の単語は何か、考えてみましょう。「あいうえお」で始まるので、「愛」が最初だと思う人は多いでしょう。では最後は？

「ん」で始まる言葉はないので、その前の「わ」で始まる言葉で考えましょう。「わ」の次に何か来るか。「わ」の次に「ん」がくる言葉は最後の方ですねよ。そう考えると「腕力」が思い浮かびます。そうです、「愛」に始まり「腕力」で終わっていたのです。では、国語辞典の真ん中にはどんな単語があるかを考えてみましょう。「あかさたなはまやらわ」の中間なのでのナ行かハ行と考えがちですが、日本の言葉は「マ行、ヤ行、ラ行、ワ行」で始まる言葉は少ないので、実は中間は「サ行」だったのです。そして「サ行」のなかでも国語辞典では「セ」が中間にあります、「セ」で始まる単語を見ていると「世界」が目に入ります。

そうだったのです、国語辞典では「世界」は「愛」と「腕力」中間に位置していたのです。なるほどね、「世界」

は「愛」と「腕力」のバランスで成り立っていたのです。では、「愛」と「腕力」の違いを考えてみましょう。「愛」で得られるものと「腕力」で得るもの違いは何でしょうかね。「腕力」の場合は「得る」と言うより「奪う」と言ったほうが適切かもしれません。そうすると、「愛で得るもの」と「腕力で奪うもの」の違いは何かを考えることになります。「奪う」の対義は「与える」と考えられるので、少し言葉を変えると「愛で与えて得るもの」と「腕力で奪って得るもの」の違いと言うことになります。では、「愛で得る人」と「腕力で得る人」の違いを考えると、その違いは、その人の心の方向と考えます。心の方向とは「相手のためか、自分のためか」と言うことです。かっこよく云うと「利他か利己か」です。まとめると、「愛」と「腕力」で得られるものの違いは「相手のことを考えて、与えて得る満足」と「自分中心に考えで、奪ってとる満足」となりましたね。「世界は愛と腕力」のバランスと書きましたが、「愛と腕力に挟まれている」とも考えられます。これは自分自身に問いかけても成り立ちます。結論は、また「決議 23-34」になってしまいました。

因みに英語の辞書は abandonment ではじまり zero

で終わるそうです。

何が真ん中にあるのかは知りませんが、「放棄」に始まり「ゼロ」で終わるのです。

もし世界が真ん中にあったとしたら、「何を放棄しないと世界がゼロになってしまうのか。」

横田基地は輸送基地なので、めったに戦闘機は飛んできません。那覇のホテルの窓から、飛び交う戦闘機を眺めながら、そんなことを考えていました。

そういえば、一カ月早いのですが2月は「平和構築と紛争予防」の月間でしたね。

追伸

沖縄訪問時の11月はロータリー財団月間で、沖縄にてロータリー財団をテーマとしたクラブ活性化ワークショップを実施いたしました。

そこで、財団への寄付、ポリオ根絶に関して思う所があり、今月のガバナー月信ではその件を記載しようと考えており、若林地区ロータリー財団委員長にもその旨をお伝えしましたが、本日執筆中、滞在中の沖縄のホテルの窓の景色を見て、急に気が変わってしまいました。お許してください。

財団寄付目標230ドル、ポリオ根絶に関しては、来

月記載しようと思っています。

因みにテーマは、

①ポリオ根絶活動で我々が得られること、否、得なければならないこと。

これは、前述の「愛と腕力」になぞって考えると意味深いでしょう。

②230ドルは、もちろん義務ではないが、義務でなければ何なのか、権利なのか。

「寄付する権利？」あまり聞いたことないよね。では何なの？「もしかして資格？」

これは、10月号の「タフでなければ生きられない、優しくなければ生きる資格がない」

レイモンド・チャンドラーの言葉から感じたことです。寄付について考えます。寄付は義務か権利か、それとも資格？来月まで、時間があったら考えて置いてください。

「生きる資格、寄付する資格」それは、いったい何だろう？この答えは、四つのテストと職業奉仕の理念にあると考えています。

乞うご期待。

当地区全クラブの会長プロフィールを順次掲載しています。

—「隔たりを取り除き“ご縁”を大切に」なさってください。—



田代 和也

所属：東京武蔵村山

大正14年に「村山大島紬」の織元として創業し、織元、呉服店、きものクリーニング、ビジネスホテルの4形態を運営するグループ会社として本年100周年を迎えられます。23年前に兄が急死し全社を継承する立場となり、その時は身体が硬直する状態でしたが、昨年3社の事業承継をすることが出来ました。これも、23年間良きご縁を授かったことと感謝でいっぱいです。お取引先との良きご縁、従業員との良きご縁、地域の皆さんとの良きご縁。良きご縁をお返しする歳になり、ロータリークラブの会長となりました。すると、出会いが良きご縁を授けてくれます。「職業奉仕」には終わりはないようです。そして、学生時代のラグビー繋がり「最大の出会い 良きご縁」が妻です。青少年交換学生のホストファミリー、家族交流会と笑顔で参加してくれます。最大の感謝です。



平宮 力夫

所属：東京秋川

私は八重の桜の故郷、会津で生まれ育ちました。ステンレス加工業の会社を営んでおります。ローターアクトクラブからロータリークラブへ入会して、もう28年に入ろうとしています。奉仕活動の中で、会員の皆様・地域の方々と親睦を図りロータリーをエンジョイしております。

各国でサンゴ礁・マングローブ・砂漠の植林など格闘しながら植林活動を通し、ロータリアンとして海外の方々と末長く交流を続けていきたいと思っております。今後も皆様のご協力楽しくやっていきたいと思っております。



保谷 七緒美

所属：東京保谷

私が卒業した高校はお茶の水女子大学附属高校です。昭憲皇太后が前身の東京女子師範学校の開校に際して下賜した和歌が校歌という歴史と伝統もありましたが、実際は国立大学の附属学校ですので、授業では実験的取組がさまざま行われました。女性学という授業で離婚について討議することがありました。当の生徒から「先生、私たち結婚もまだなのに離婚と言われても分かりません」という意見が多数出たことが記憶に残っています。そんな環境で教育を受けた私ですから、メンズクラブと言われたロータリークラブにも厚顔で(?)入会することができたのかも知れません。私にとってのロータリーは、人生の手本となるような方と出会える場所です。これからも、たくさんの出会いがありますように。



鈴木 貢

所属：東京葛飾東

小学校6年生の時にギターのFを一生懸命練習したのが最初でした。以来60年、未だにFは掠りますが、色々なミュージシャンと共演させて戴いています。音楽は人を楽しくさせてくれます。また深い悲しみから救い出してくれます。世界共通の言語?として、誰とでも会話が出来ます。

子供達にもご年配の方にも気持ちを届けられます。そして私長い音楽生活で一番の思い出は阪神淡路大震災の年のポートタワーでの慰問演奏会。企画から携わって総てが終わったとき「東京から風が吹いた」と言われ、現場全員の涙・涙・涙。人と人の繋がりを実感した瞬間でした。それが今でも私の年間テーマ「大きな思いやりを持って 人と繋がろう」に続いております。



大谷 昌義

所属：東京新宿

LA ドジャースで昨年も大活躍をした二刀流のあの選手と苗字だけですが一緒です。今年度東京新宿ロータリークラブは台湾・台北の蓬萊ロータリークラブと友好クラブを締結いたしました。締結式への訪問の際、会長として挨拶・自己紹介させていただくと、台湾も野球が盛んな土地柄なこともあり、みなさんすぐに私の名前を覚えてくれてハグ攻めに合い、これほど苗字名前にインパクトを感じたことは今までありませんでした。大谷翔平選手に感謝です! 私が代表を務める会社の職業分類は映画館、現在は吉祥寺でのみ営んでおり、映画館の跡地を活用して、阿佐ヶ谷でフィットネスクラブ、そして歌舞伎町他都内数か所で不動産賃貸を営んでおります。私は3代目ですが、創業者は映画界の重鎮・仲間と共に国内最大の歓楽街歌舞伎町を興し、特性を創り出し、街の発展に貢献したと町内会をはじめ業界や周囲の方々から伝え聞いております。私も創業者の意志を引継ぎ、微力ではありますが街の発展の一助になればと、また恩返しができるかと努めております。私のロータリークラブへの入会は2013年4月、2018-19年度にはクラブの幹事、2021年4月から昨年の6月まで地区の米山奨学委員を務めさせていただき、入会11年目の今年度、クラブの会長を拝命させていただきました。'24.11/15(金)、当クラブが台北蓬萊ロータリークラブと申請したグローバル補助金についてRIより承認が下りたとの連絡をいただきました。お力添えをいただいた地区のみなさまにはこの場を借りて御礼申し上げます。ありがとうございました。



安達 政弘

所属：東京池袋西

1951年に池袋西口で生まれ育ちました。明治大学法学部を卒業後、当時の住友銀行にて11年間勤務をした後、実家の事情で父の会社に移り、池袋西口で70年続いている質屋を営んでおります。地元の有力者からの鶴の一声で、東京池袋西ロータリークラブに入会し11年目に成りました。趣味は海外旅行で今までに139ヶ国に行った事に成ります。会長を無事勤め上げましたら、もう少し海外旅行を楽しみたいと思っております(写真は本年8月に訪れました北アフリカのアルジェリアのジェミラ遺跡です)





稲垣 純一

所属：那覇南

1953年（昭和28年）、東京生まれ。父は日本橋で生まれ神田（駿河台）で育ちました。震災、戦災で西へ西へと転居を余儀なくされ、私は杉並区（西荻窪）で40歳まで過ごしました。家族共ども沖縄に住んで32年目になります。

ロータリーに入会したのは24年前。お気付きかも知れませんが、我家の近現代史は全て第2580地区の中、言わばお釈迦様の掌の上での移動だったのです。

さて、沖縄での仕事はずっと3業種の掛け持ちでした。①職業教育（専門学校校長、同業界の協会会長）、②放送番組の制作、出演（IT番組、経済番組、ワイド番組）、③行政の各種委員（国、県、県内市町村）です。現職は県と県内経済界が共同で設立した産業支援団体（一般財団法人ISCO）の理事長です。



前田 裕子

所属：名護

今年度のガバナー公式訪問を終えた興奮さめやらない中で書いております。ロータリー歴は10年目。会長を務める今年度は私にとってロータリーを再確認する年度となりました。石川ガバナーの卓話は軽やかな語りの中にもロータリーの真髄である「親睦と奉仕」「職業奉仕」が簡潔に込められていて胸にスッと落ちました。これからの私のロータリー人生の支えになるものと思います。“隔たりを取り除きご縁を大切に”していきます。

申し遅れました。名護RC51代目会長です。名護・本部・浦添でホテルを5つ、商業施設を1つ経営しております。沖縄にお越しの際はどうぞ！名護の水「オリオンビール」を飲んで育ちました。ジャンル問わず音楽好きです。どうぞ皆様“ゆたしくうにげ～さびら”。

第2580地区クラブ数・会員数

2024年11月30日時点 クラブ数 73RC
 正会員数 3,079名（内女性 337名・10,95%）
 11月の入会者数 12名（内女性 2名）
 11月の退会者数 7名（内女性 0名）
 11月の増減数 82名

ご厚意に対し、深く感謝申し上げます

ロータリー財団・メジャードナー

レベル1 今西 敦之 【石垣】
 レベル1 南山 幸弘 【東京目白】
 レベル1 鈴木 康友 【那覇】

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

6回 伊志嶺 匡 【那覇】
 5回 細川 義孝 【東京新宿】
 3回 平山 洋二 【東京新宿】
 1回 神崎 正浩 【東京新宿】

ポール・ハリス・フェロー

8回 南山 幸弘 【東京目白】
 1回 金井 龍守 【東京新宿】

ご厚意に対し、深く感謝申し上げます

1回 中嶋 勇 【東京新宿】

米山功労者・メジャードナー

31回 清水 英世 【東京西北】
 13回 安里 政晃 【那覇】

米山功労者・マルチプル

10回 榎本 孝之 【東京練馬西】
 5回 神谷 恭 【東京葛飾東】

12月3日まで 敬称略 順不同

謹んで哀悼の意を表します

東京東村山 RC

細瀬 一男（ほそぶち かずお）名誉会員

逝去日 2024年11月15日 享年90

入会日 1978年9月23日

株式会社かいば

ポール・ハリス・フェロー 米山功労者